

坂井市新保地区 (九頭竜川 右岸 河口から2.0~3.0km)

地元の人たちのお花見スポットとして有名な汐見桜。



現況の汐見桜



花見の季節 (イメージ)

一般国道305号から上流側は農耕地 (水田) として利用されています。



竹田川との合流点は 魚つりのポイント

サクラ並木 (汐見桜)

農耕地 (水田)

九頭竜川の河口付近は、マリンスポーツの拠点となっています。ジェットスキーを楽しむ人たちもここから出発しています。



大部分が草地となっていて、水際にはヨシ類が生育しています。水面では、カルガモやヒドリガモ、カイツブリなどを見ることができます。



ヒドリガモ



カイツブリ

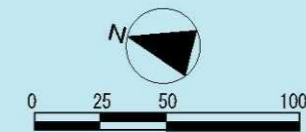
一般国道305号

(新保橋)

九頭竜川

凡 例

- 対象範囲
- 農耕地
- 広場・公園
- 草地・荒地



施設管理者：国土交通省 福井河川国道事務所
面積：約12ha (東西方向：約150m、南北方向：約800m)

九頭竜川と竹田川が合流する三角州には、かつて「汐見町」という107世帯の集落があったが、竹田川の河川拡幅事業に伴って住民が移転された。河道拡幅後の跡地は、「汐見公園」として整備され、地元住民の憩いの場として利用されている。